



これは駒寄。人や馬が家にぶつからないようにするために置かれていたらしいよ。



駒寄には牛が繋がれていることもあったでござるよ。棒でつついてよく飼い主におこられたでござる…。



こまよせ
駒寄



これは虫籠窓。虫を入れるケースに形が似ているからそう呼ばれているよ。同じ虫籠窓でも町の中にはいろんな形があるみたいだよ



むしこまど
虫籠窓



花の形や四角などいろんな形の窓があるのでござるな。むむ？この家の窓…見覚えが…



もしやこの道をずーっと行った先を北に曲がると、藩校（学校）があるのでござらんか？



すごい！そのとおりだよ！
なんで学校があるって分かったの？



それはせっしゃの時代にもこの家があったからでござる！
…はて？ということはずっと町の形が変わっておらんということではござるか？

きんぞくこうし
金属格子



先生やお家の方と読んでみましょう。
龍野は町ちゅう美術館
ふしぎなデザインがいっぱい
龍野の町には、ふしぎなデザインの伝統的な建築物がたくさん残っています。
例えば、家の前にある格子です。太いものと細いものを交互に並べる家もあれば、同じ太さのものを並べる家もあります。材質も木製や金属など様々です。
道から見える屋根裏部分では、木材がそのまま見えているものもあれば、白色に塗っているものもあります。
一見すると同じように見える建築物も、視点を変えて見ると、個性豊かでふしぎなデザインがいっぱい隠れています。
現代の住宅と同様に、当時の流行が反映されていたのかもしれない。
先人の暮らしを想像しながら、ふしぎなデザイン探しに、龍野の町へ出かけてみませんか。

コラム 1



そうそう！脇坂さん、いいところに気がついたね。
龍野の町には脇坂さんの時代の町並みがたくさん残っているんだよ。



だから、どことなく知っているような気がしたのでござるな。
まさか未来の世界で、知っている町並みに出会えるとは思っていなかったでござる。



他にも何か残っているものはあるでござるか？



もちろん！町並みだけでなく、産業も受けつがれているよ。
醤油などを製造する施設も残っていて、龍野はうすくち醤油
発祥の地と呼ばれているんだよ。

なるほど。町並みだけではなく、産業も受けつが
れているのは、うれしいこととござるな。



脇坂さんの時代から続く商家や醸造施設がたくさん残っている
ことが認められて、この地域は、国の「重要伝統的建造物群保
存地区」に選ばれているんだよ。



※醸造：発酵作用を応用して酒や醤油やみそなどを製造すること。



「重要伝統的建造物群保存地区」はね、現代に残っている歴史的な町並みや
集落を未来に渡って大切に保存していこうっていう地域なんだ。



「重要伝統的建造物群保存地区」略して「**重・伝・建**」！

「重・伝・建」とは、この町に暮らす人たちがつないできた、時代をこえた宝物でござるな！



コラム 2

先生やお家の方と読んでみましょう。

龍野伝統的建造物群保存地区
歴史を感じる古い町並み

龍野城下町の一部は、伝統的な建築物をみんな未来に渡って保存しているというエリア「伝統的建造物群保存地区」になっています。

このエリアは「龍野伝統的建造物群保存地区」という名称で、「伝統的建造物群保存地区」の中でも価値が高いエリアとして、令和元年12月23日に国の「重要伝統的建造物群保存地区」（略して「重伝建地区」）に選定されました。エリア内には、江戸時代から昭和初期までの建築物が約400件残っていて、200年近く前の形状（町割※1、地割※2）がほとんど変わっていません。龍野の町を歩けばタイムスリップした気分を味わえるかもしれませんよ。

たつの市内にこのようなエリアがあることは、先人はもちろん、現代に生きる私たち、未来を担う子どもたちにとっても、誇らしいことです。

※1 町の形状
※2 建築物の間口の幅



たくさん^{ある}歩いてつかれたたでござる～



たくさん^{ある}歩いたもんね。



げんだい^{たつの} 町の^{まち} 龍野の町^{ある}を歩いてみてどうだった？



さいしよ^{ふあん}最初は、タイムスリップして不安^{ふあん}だったでござるが、町^{まち}並みも産業^{さんぎやう}も受けつがれて、おどろきとうれしさでいっぱい^うでござる。



まち^{ひと} 町^{ひと}の人がやさしいところもしっかり^う受けつがれていてござるな。



わたし^{わきさか} 私^{いっしょ}たちも脇坂^{ある}さんと一緒に歩いて、龍野^{たつの}の町^{まち}のよいところを再発見^{さいはっけん}できたよ。



たつの^し市^しにこんなにすばらしい^{ちいき}地域^{ちいき}があるのって、自慢^{じまん}だね！



せっしゃもほこらしいでござる！



あれ！？^{わきさか}脇坂^{からだ}さんの体^{ひか}が光^{ひか}っているよ！



もしや、またタイムスリップでは！？



もと^{じだい} 元の時代^{かえ}に帰^{かえ}れるのはうれしいでござるが、みんな^{わか}の別れ^{わか}はさみしいでござる～



脇坂^{わきさか} さ～ん！！^{げんき}元気でね～！！



これからも^{たつの} 龍野^{まち}の町^{なみ}並み^{たいせつ}を大切^{まも}に守^{まも}って
いってほしいでござるよ～



大切^{たいせつ}に守^{まも}っていくよー！また、遊び^{あそ}び^きに来てねー！



こうして、脇坂^{わきさか}さんは、無事^{ぶじ}に元^{もと}の時代^{じだい}に帰^{かえ}れたのでした。
脇坂^{わきさか}さんの時代^{じだい}をこえた大冒険^{だいぼうけん}で、みんなも龍野^{たつの}の町^{まち}のいいところが発見^{はっけん}できたかな。

※脇坂龍野助^{わきさかたつのすけ}さんは架空^{かくう}の人物^{じんぶつ}で、実在^{じつざい}していた人物^{じんぶつ}ではありません。



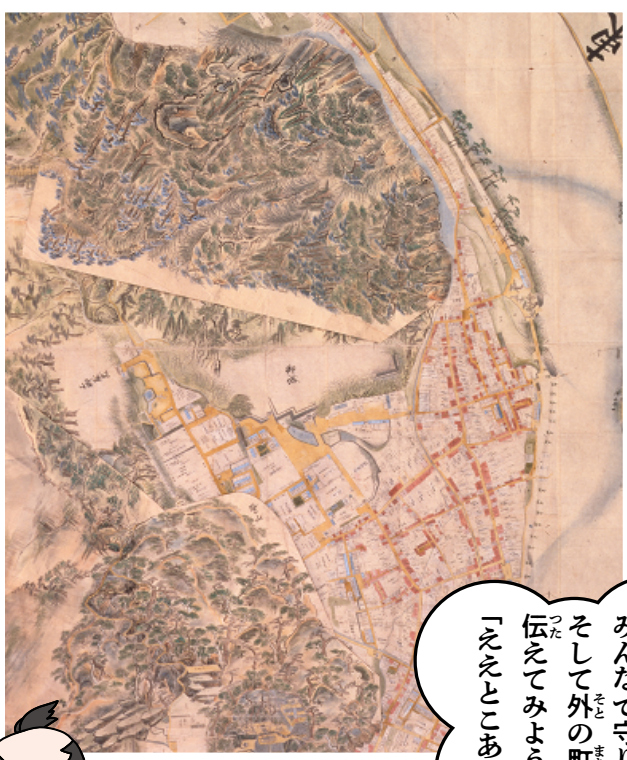
脇坂さん、元の時代に帰れてよかったね。
 脇坂さんと子どもたちの『龍野重伝建地区』探検を見てきて、
 気づいたことや感じたことはあるかな？
 さあ、みんなで話し合ってみよう！

さいごに、
 表紙のクイズの
 答えはわかったかな？
 昔の地図と今の写真を
 見比べて、
 問題に答えてみよう！

気づいたこと、感じたこと



龍野重伝建地区は、江戸時代から
 現在まで()が
 変わっていない！



「町並み」「町割」「地割」と
 書いた人も、
 それ以外の町の魅力を書いた人も
大正解!
 江戸時代からの町並み、町割、
 地割が現代まで残っているのは、
 住んでいる人たちが大切に
 守ってきたのももちろん、
 龍野の町に関わってきた人たち
 みんながルールを決めて
 町を大切にしてきた結果なんだよ。
 たつの市だけでなく、
 日本の宝になっている
 龍野の町をこれからも
 みんなで守りつないでいこう。
 そして外の町の人にも
 伝えてみよう。
 「ええとこあるぞー！たつのー！」



たつの市
 ホームページ